

おはようございます。吉野実岐子です。随分前にご紹介した『夕凧の街桜の国』の作者である、この史代さんが原作の映画『この世界の片隅に』を11月末に東京で観ました。昭和18年～21年の呉・広島を二時間強の上映時間に圧縮して、登場する人達と共に生活してしまったと思った作品でした。真の感動は、何も跡をのこさないんですよね。

うわっと点が巨大な球に広がって、宇宙サイズの球の中でありのままに在った後、その球が点に戻り消える感覚です。観ながら、たくさん笑ってたくさん泣いて、でもだらだらと続かず、映画が終わると同時に閉じるんです。胸の中に「共に生活してしまった」感覚は涼やかにあるのだけど、爆発したりダダ漏れしません。自分が経験したことのように、そこに凜と確実に在って、戦争の話なのに、思い返せば幸せな瞬間瞬間のきらめきだけが、キラキラと甦るリアルさが圧巻です。

わたしにとっては「こんな表現ができるのだ」と見せてもらえていることが、喜びであり励ましであり、生きる素晴らしさでもありました。絶対に、みなさんにも見て欲しいです。強く強くすすめます。

▽ 映画『この世界の片隅に』上映劇場一覧

<http://www.eigakan.org/theaterpage/schedule.php?t=548>

- .....
- 清さがなければ、人は絶望する。
  - わがたましいをいたましむることなかれ。
- .....

- 
- 清さがなければ、人は絶望する。
- 

今の地球の状態、世界の状況を感じて、絶望すらできない人は危機管理能力が低すぎます。みなさんは、ちゃんと絶望できていますか？

危機管理能力が低い人ほど、何でも個人的にします。あなたの地球や世界に対する絶望を、個人的なものだと矮小化したり、気持ちの持ちようで、幸せになれると説くのです。しかし、それはあやまりです。

まるで漫画本の中に住んでいるかのような昨今です。世界のリーダーと称される人たちは、漫画のキャラクターにしか、見えないでしょう。戦いや病はどんどん増え、あらゆる種類の汚染は広がる一方です。

上の事実を直視すれば、誰でも一時的に圧倒されます。そしてキャパオーバーになって、絶望します。それでいいのです。むしろ絶望できるくらいの危機管理能力は、あなたには備わっていたことに安堵して

ください。そこからは、あなたが探知したものを信じ、あなたという探知機の性能を正しく上げていくことが、希望への唯一の道です。

地球は、清きものが中心に来なければ、物理的に安定しません。世界のリーダーには、物質として清い人がこなければ、ただ世界は穢れて汚れて、地球は傷むだけでなく確実に崩壊します。三世代先に、地球はのこっているでしょうか？破滅の道を、子孫に見せたいですか？

どんなワークをしようと、テクニックを使おうと、清さがなければ人は絶望します。不安など、みなさんが嫌うネガティブと呼ばれる感情は、危機管理能力と密接に結びついています。せっかく危機を不安として探知しても、対処が過っていたら、危機管理能力は低いままです。

危機管理能力が高ければ、この世界にいいものなど皆無に等しいことが判ります。そして、だからこそ、自分がやらなければならないことが見えてきます。このとき、自分の危機管理能力の高さを信じて、気持ちをやうと強くもちましよう。気持ちが弱いと目先を追いかけます。

覚えておいてください。何をしても、どんな工夫をしても、清さがなければ、人は絶望します。理（ことわり）に、人は逆えません。

▼ 理に沿ったコーチングをしています。

[http://globalflowering.com/personal\\_coaching\\_ja.html](http://globalflowering.com/personal_coaching_ja.html)

---

■ わがたましいをいたましむることなかれ。

---

尾羽打ち枯らした人が、あらゆる中心にのさばり、世界を不安定にし地球を穢しています。全世界的に疲労が蓄積されていくことでしょう。

個人レベルでの穢れは、祝詞の中では「わがたましいをいたましむることなかれ」という優しい言い方で、諭されています。以前にも紹介した「六根清浄の大祓（ろっこんしょうじょうのおおはらえ）」という理が記された祝詞を一部引用しますので、何度も音読してみてください。

-----

須らく掌る静謐心は則神明の本主たり

（すべからくしづまることをつかさどるころはすなわちかみとかみとのもとのあるじたり

心神を傷ましむること莫れ 是の故に

（わがたましいをいたましむることなかれ このゆえに）

目に諸の不浄を見て 心に諸の不浄を見ず

耳に諸の不浄を聞きて 心に諸の不浄を聞かず

鼻に諸の不浄を嗅ぎて 心に諸の不浄を嗅がず

口に諸の不浄を言いて 心に諸の不浄を言わず

身に諸の不浄を触れて 心に諸の不浄を触れず

意に諸の不浄を思ひて 心に諸の不浄を想はず

此の時に清く潔き偈あり

諸の法は影と像の如し 清く潔ければ

仮にも穢るること無し 説を取らば得べからず

-----

「心神喪失」とは責任能力がない状態を言いますが、六根清浄の大祓では「心神」が「わがたましい」とよまれています。心神喪失の状態にあると、社会システムは判断しなくとも、実際には「わがたましい」を傷つけている人ばかりに見えますが、あなたはどうか？

どうしたら「わがたましい」を傷つけないで済むか、つまり穢れを自ら生まずに済むかは、上に書かれています。自分が何から始めていけるか、みなさんもうお判りになったと思います。

▼ あなたの心神を傷つけない道へ、あなたを導きます。  
[http://globalflowering.com/personal\\_coaching\\_ja.html](http://globalflowering.com/personal_coaching_ja.html)

.....

今回の【清らかに】いかがでしたか？よかったら、以下から感想をお寄せ下さい。励みになって、とてもうれしいです。

◎ <https://ssl.form-mailer.jp/fms/1697ed25309432>

ブログ・フェイスブック等でのご紹介も、ありがとうございます。  
あらゆる存在にとって清らかな地球を、一緒に創りましょう。

.....

◇ 三重県でのあれこれ。

- 用意されていた三大サプライズ。 <http://wp.me/p2ZjtS-9UY>
- Ninja <http://wp.me/s2ZjtS-ninja>
- 月の優しさ。夜の温かさ。 <http://wp.me/p2ZjtS-9UE>

◇ 三重県以外でのあれこれ。

- 神様の言う通り。 <http://wp.me/p2ZjtS-9UI>
- トマトの香りのコーヒー。 <http://wp.me/p2ZjtS-9U8>
- 事実上の○○？ <http://wp.me/p2ZjtS-9TJ>

[写真] アグネスホテル・東京日仏学院・東京大神宮（東京）。  
⇒ <http://globalflowering-blog.com/category/all-photos/>

.....

年末なので、毎月の大掃除に加え、天井を拭いたり、靴箱に敷いてある紙を取り換えています。動線を整えようと、IKEAにも行きました。

忘年会シーズンで、お酒に苦しんでいる方は「お茶ロックで！」「水は強いんです～」などと、明るくきっぱり言い放してみてくださいね。

日本が今でも、入国審査の方が"I love Japan."と言わずにいられない国でありますように。メリークリスマス！

～人生にうつくしい変容を。あらゆる存在に清らかな地球を～

発行元：グローバル・フラワーリング代表、吉野実岐子

ホームページ：<http://globalflowering.com/>

ブログ：<http://globalflowering-blog.com/>

Eメール：[thanks@globalflowering.com](mailto:thanks@globalflowering.com)

特定電子メールの送信は、拒否します。引用・転載等をご希望の方は、"<http://globalflowering.com/> 吉野実岐子" と明記されれば自由にお使い頂けます。知的財産権の尊重に、感謝申し上げます。

【清らかに】登録URL：サンプルのため抜いてあります

解除URL：サンプルのため抜いてあります

Copyright (C) 2007-2016 Miki YOSHINO , All Rights Reserved.